

平成 29 年 10 月 20 日

各 位

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
代表者 代表取締役社長 高橋 常夫
(コード番号 6864)
問合せ先責任者 取締役 中川 準
(TEL 045-545-8101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,950	380	380	250	39.81
今回修正予想 (B)	3,810	120	130	170	27.07
増減額 (B-A)	△140	△260	△250	△80	
増減率 (%)	△3.5	△68.4	△65.8	△32.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	3,451	362	365	246	39.22

修正の理由

わが国経済は個人消費や設備投資が堅調に推移し、全体として景気は緩やかな回復を示しています。しかしながら、一部地域における地政学的リスクの高まりや欧米各国での政策動向など全体として先行き不透明な状況が続いております。

第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきまして、受注は比較的堅調に推移したものの連結売上高は売上時期の下期割合が従来よりも多く季節性が増しました。また、蓄電システム等の新規事業領域の受注・売上が好調に推移したものの既存事業領域での電子部品分野の売上減少等により、総じて連結売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

損益につきましては、売上の季節性に伴う営業利益の減少に加えて、新規事業生産拠点の強化や海外展開の加速などに伴う経費増の結果、前回予想を大幅に下回る見通しです。

以上の理由から、平成 29 年 5 月 15 日に公表した業績予想を修正するものであります。

なお、通期の連結業績予想および配当予想につきましては、足元の受注状況等を踏まえ、前回発表の予想を据え置くことといたします。

(注) 当業績予想は現時点において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により異なる場合がありますので、ご承知おき下さい。

以上